



隊友

◎ 令和6年度支部総会

令和6年度の支部通常総会が5月26日、ホテル三浦華園で行われた。井上会員を議長に選出し、年度の事業計画・収支予算・役員改選などを審議した。総会後は滝川駐屯地司令による「我が国を取り巻く安全保障環境と第10即応機動連隊の役割」と題し防衛講話が行われた。そのうち現職隊員と（司令・幕僚・各部・中隊長・先任上級曹長等）支部会員総勢52名による懇親会が開催された。なお本総会において副支部長に井上輝彦・水留義郎、事務局長に岩崎和宏、事務局員に田中成人が選出され、同日付で就任した。



◎ 即応機動連隊「冬季戦技競技会」

令和6年2月7日、滝川演習場で行われた「令和5年度冬季戦技競技会」訓練公開に支部長以下9名が参加し、激励した。個人機動部・物資輸送（患者後送）の部・部隊機動の部に別れ、それぞれの中隊勝利のため、己の限界に挑戦する気迫あふれる姿が印象的であった。



◎ 春の交通安全「旗波作戦」

令和6年4月5日全国交通安全運動に伴う街頭啓発に支部として参加した。往來の激しい国道12号線北海道銀行前に陣取り揃いの隊友ジャンパーを着込んで交通安全の呼びかけであった。江部乙地区、新十津川地区・各町内会地域など各地域ごと分散しての作戦で、支部会員17名が参加した。



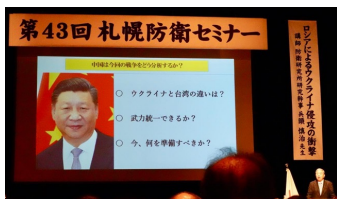
◎ クリスマスコンサート

令和5年12月16日、滝川駐屯地クリスマスコンサートが砂川市地域交流センター「ゆう」で沢山の市民が訪れ、年末行事を楽しんだ。勇壮なしぶき太鼓の演奏、懐かしい音色のラップパ隊、スガダンスイノベーションの楽しいダンス、11音楽隊と砂川出身の「MONOMON」の歌声など盛り沢山であったという間の2時間であった。



◎ 防衛セミナー

札幌地方隊友会（会長 和田良作）が主催する札幌防衛セミナーが11月4日北海道立道民活動センター（かでの2・7）において開催された。防衛省防衛研究所研究幹事 兵頭慎治先生と元陸上総隊司令官 高田克樹先生による「ロシアによるウクライナ侵攻の衝撃」「ロシア、台湾そして日本」という演題で昨今の厳しい環境に置かれていた現状を話された。このセミナーに滝川支部から安樂顧問、割出広報幹事、北村地区幹事、国見会員が参加した。



◎ 「旅団火砲射撃競技会」激励

令和5年11月16日、上富良野演習場で行われた「旅団火砲射撃競技会」の訓練公開に支部長以下11名が参加した。この日は、晴天に恵まれた絶好な射撃日和。各部隊（3個連隊）による緊迫した射撃状況をつぶさに見守るとともに第10即応機動連隊の実射時に声援を送り必勝を願った。



◎ 全道高校駅伝支援

北海道高等学校駅伝競走大会兼全国高等学校駅伝競走大会北海道予選会が「こゝ滝川の地で10月22日開催された。当番校である滝川西高等学校が中心となり運営され、女子14校・男子19校が出場し全国大会キップをかけて熱い戦いを繰り広げた。この大会に、隊友会滝川支部から支部長以下23名が、コース上における「コース規制員」として大会を支えた。



◎ 隊友の集い・叙勲受章祝賀会

平成5年度の「隊友の集い及び叙勲受章祝賀会」が令和5年12月9日ホテル「三浦華園」で盛大に開催された。第10即応機動連隊長兼ねて滝川駐屯地司令をはじめ各部（中）隊長先任上級曹長、支部会員が一同に会し、今年度叙勲の榮譽に浴した叙勲者（佐々木正志氏・西岡一志氏・樋口修二氏）を祝うとともに親睦を深めた。（西岡氏・樋口氏は勤務の都合で欠席）



◎ 著

第42回危険業務従事者叙勲
石橋久生 (61) 瑞宝単光章
太田茂雄 (71) 瑞宝単光章
(令和6年3月29日付)

◎ 札幌地方隊友会表彰

地区幹事としての功績
北村秀幸 (74)
(令和6年4月13日付)

◎ 訃報

謹んでご冥福をお祈りします
窪谷正秋 (96)
(令和6年5月1日)